



## 「1学期終了・・・そして」



昨年は、梅雨入りがとても早く、そして7月には大雨が降ったため、大変困った思いをした記憶があります。今年は、梅雨明けが観測史上最も早く、6月にもかわらず記録的な猛暑が続くなど、子どもたちも、大人も、体調管理や熱中症対策に本当に苦労させられたように感じます。また、新型コロナウイルス感染症も、再び拡大する傾向にあるなど、おさまるまでにはまだまだ時間がかかりそうに思われます。そのような中ではありますが、本校の児童生徒たちは、元気に登校し、楽しそうに学校生活を送ってくれていました。

実際に学校生活においては、新型コロナウイルスの影響が全くなくなったわけではありませんが、少しずつ、これまでの八幡支援学校の流れに戻り始めています。特に、交流及び共同学習に関しては、感染症対策を十分に行った上で、直接的な交流を再開し始めました。スクールパートナーである京都八幡高校とは、本校は学部別、京都八幡高校は学年別といった形ではありますが、「対面式」を行い、授業交流を中心に、交流を行うことができきています。今までのようなオンラインでの交流に比べると、児童生徒の様子は全く違っており、本当にいきいきとして、はじけるような笑顔がいっぱいでした。高等部においては、職場実習をスタートさせています。卒業後の進路を考え、自分自身の課題と向き合いながら、そしてドキドキしながら、様々な方面の仕事を現場で経験しています。

さて、明日より夏休みになります。私が小さいころ京都市内に住んでいたときには、祇園祭が始まるともうすぐ夏休みになるという印象でした。日本三大祭りのひとつであり、1000年以上の歴史がある祭りです。祇園祭は、その始まりは「全国に流行った疫病を鎮めるため」と記憶しています。その祭りでさえ、コロナ禍の影響で今年は3年ぶりに開催されました。長い歴史の中で、3回しか中止(うち2回は前祭のみ中止)にされたことはなく、2年連続中止となったのはこのコロナ禍のみになります。それほどこの新型コロナウイルス感染症の影響が大きいことを、身にしみて感じます。しかし、その祇園祭も今年は今までに近い形で再開されました。時間とともに完全ではありませんが、前進していこうとしている人間が持っている力に、あらためて感心させられます。

八幡支援学校も、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、少しずつにはなりますが前を向いて、児童生徒たちに有意義な体験や経験ができるように、進んでいきたいと考えています。それには保護者の皆さまの御協力と御理解が不可欠になります。2学期には大きな行事も控えております。どうぞ、学校と御家庭・地域で協力し、教育活動を進めていきたいと考えておりますので、今後とも御支援をよろしくお願いいたします。

京都府立八幡支援学校 校長 尾崎 伸次



# 1学期を振り返って



## <小学部総括主事より>

小学部は教室や遊びの広場等で、子ども達の笑顔と元気な声が響いています。コロナ禍ではありますが、感染症対策を講じながら1組は男山市民図書館へ、低学年は京都競馬場にある「緑の広場」へ、高学年は「けいはんな記念公園」へ校外学習に行きました。さらに、6年生は滋賀方面へ修学旅行に行きました。学校とは違う公共施設でも子ども達は決まりを守りながら楽しく活動する姿を見せていました。夏休みにはその時にしかできないことを経験してもらいたいです。

## <中学部総括主事より>

中学部では、「ICT活用」にチャレンジしています。「総合的な学習の時間」に全クラスで「ICT機器を使おう」に取り組んでおり、iPadのアプリの使用からWord等パソコンの操作まで、学年や生徒の実態等に応じて取り組んでいます。社会福祉事業所「ぶろぼのスコラ」様から講師を迎え、より実践的なパソコン操作にも親しむ機会ももっています。最後にはお互いの学習についてTeamsを使って紹介しました。

この長い夏休み。何かひとつ「チャレンジ」してみてください。  
よい夏休みをお過ごしください。



## <高等部総括主事より>

緊張と不安が隠せなかった職場実習。クラスをこえた学年の取り組み、練習の成果を発揮した各種スポーツ大会。これまで、制限を受け、中止や延期を余儀なくされ、なかなか力を発揮する場がありませんでしたが、それらの機会を活躍する生徒達の嬉しい報告を聞くことが増えてきました。コロナ禍において学年間の経験に大きな差が無く、1年生にとっても3年生にとっても初めての取り組みとなるものも見受けられます。

ため込んでいた力を「待ってました!」とばかりに発揮する生徒、積み上げの弱さからか、初めての経験を前に不安や緊張とうまく向き合えずに葛藤する生徒。高等部には80通りの姿があります。

生徒達は経験を通して学び、成長していくもの。達成し自信をつけたこともよし、失敗や負けてしまって悩んでしまったこともこれまたよし。

経験が次につながるものであれば、全て意味のある通過点。未来に向かう子どもたちにとっては、プラスでしかありません。また、どんな苦い経験もプラスに受け止めさせてあげる、プラスに変えて支えてあげることが、我々教員や保護者の役目だと思っています。

意味のある通過点にするための、たった一つのどうしても必要な条件。それは・・・「明日もあなたがいること」

健康と安全には充分留意され、2学期も大いに学び、大いに挑戦し、大いに悩んでもらいたいです。

今学期御協力いただきましたこと心より感謝申し上げます。また、来学期もよろしくお願いたします。

## 8・9月の主な予定

	曜日	行事予定等
8/25	木	始業式(半日ダイヤ)
8/26	金	給食開始(水曜ダイヤ)
8/29	月	前期個別懇談(水曜ダイヤ)
8/30	火	前期個別懇談(水曜ダイヤ)
8/31	水	前期個別懇談(水曜ダイヤ)
9/1	木	開校記念日
9/28	水	中学部修学旅行(~9/30)

何かお気づきのことがありましたら、  
学校まで御連絡ください。

TEL 075-982-7321

MAIL yawata-s@kyoto-be.ne.jp